

平成 2 1 年 第 7 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

( 12 月 14 日 1 番 ～ 7 番 ・ 12 月 15 日 8 番 ～ 14 番 )

※ 12 月 14 日

No. 1

順 番	質 問 者 氏 名	発 言 通 告 要 旨
1	代表質問 円地 仁志	<p>1. 政権交代後の市政運営について</p> <p>(1) 「事業仕分け」の対象事業とその対応</p> <p>(2) 予算要望の方法</p> <p>2. 予算編成について</p> <p>(1) 歳入不足の対応</p> <p>(2) 市債残高の圧縮</p> <p>(3) 経済・雇用対策の必要性</p> <p>(4) 公共下水道等社会基盤整備の必要性</p> <p>3. 組織改正について</p> <p>(1) 本市の産業施策</p> <p>(2) 街づくり（ハード）の整備から観光・交流の拡大へ</p> <p>(3) 文化・スポーツの振興・発展</p> <p>①これまでとの違い</p> <p>②教育委員会での議論</p> <p>(4) 市民サービス向上の工夫</p> <p>4. 緊急課題の対応について</p> <p>(1) コマツ小松工場の閉鎖</p> <p>(2) 大和小松店の閉店</p> <p>5. 市制 7 0 周年記念事業について</p> <p>(1) 総花的でなく核となる事業を</p> <p>(2) 本市の将来像の明確化</p> <p>6. 自衛隊機のトラブルについて</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
2	代表質問 山本 光栄	1. 来年度予算編成方針について (1) 出づるを制するだけでなく入りを量る具体策はあるのか (2) 地方分権政策及び事業仕分けの影響は 2. ニューこまつ提言会議について (1) テーマは出されているのか。原則公開とすべきである (2) 出された提言は、どんな形で施策に入れているのか 3. コマツ跡地の活用問題、大和撤退の対策について (1) 企業側の方針及び市としての責任部署と窓口など、対応がどこまで進んでいるのか (2) 大きな問題であり、県を巻き込んだ積極的な取り組みが必要であると思うが 4. 中小企業支援対策及び雇用問題について (1) 中小企業対策と融資における保証制度の問題点 (2) 高校卒や小松短大の就職状況と入学状況 (3) ジョブカフェにおける現状はこれでよいのか (4) 農林業における雇用創出の積極策と企業の参入について 5. 上下水道料金について (1) 水道料金改定の考え方と県水について (2) 下水道料金の改善について 6. 小松基地の飛行の安全対策について 7. 高齢者のみの家庭の増加状況の実態と安心できる地域コミュニティについて
3	梅田 利和	1. 観光文化部設置について 2. 全国学力テストについて 3. 教育全般について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
4	吉本慎太郎	1. 何よりも「雇用」の確保である (1) 大和小松店撤退を受けて (2) 市独自の「雇用対策」を 2. 芦城小学校周辺環境整備について (1) まちなかと一体となった環境づくり (2) 空港軽海線の早期完成を 3. 小松市制70周年記念事業について
5	高野 哲郎	1. 観光文化部設置に関して (1) 小松の「お宝」指定文化財の現況 (2) 指定文化財活用の考え方は 2. 小松短期大学について (1) インターンシップ制度の現状 (2) ボランティア活動の単位認定 (3) まちづくりに学生の参画を期待する 3. 雇用調整助成金について (1) 現状 (2) 商業、建設業にも使いやすい本市独自の仕組みは考えられないか
6	片山瞬次郎	1. 「政府行政刷新会議の事業仕分け」と小松市財政への影響について 2. 発光ダイオード(LED)照明の取り組みについて 3. 水道メーター(量水器)の定期取替経費の節約について 4. 保育園への看護職の配置の推進を 5. 妊産婦のためのマーク(マタニティマーク)を公共施設に 6. 教育関係について (1) 新型インフルエンザ流行による多くの学級閉鎖や欠席による勉学の遅れに対する補習体制は

順番	質問者氏名	発言通告要旨
7	出戸 清克	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 雇用対策<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 失業者の支援は</li><li>(2) 各企業への要請</li></ol></li><li>2. コマツ、(株)大和の対応<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 今後のスケジュール</li><li>(2) 市の対応と取り組み</li></ol></li><li>3. 国府線について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 路線の変更</li><li>(2) 免許返納者へ、らく賃パスポートの支給</li></ol></li></ol>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
8	二木 攻	<p>1. 男女共同参画社会に関する世論調査結果から</p> <p>(1) 少子化・高齢化の観点からの見解</p> <p>(2) 教育上の見解</p>
9	宮川 吉男	<p>1. 環日本海時代を迎え、本市の海外戦略は</p> <p>(1) 姉妹都市中国済寧市訪問について</p> <p>①本市発展のため、どのように活かすのか</p> <p>②教育、文化、スポーツ、青少年等の相互交流を図るため、具体的な取り組みは</p> <p>(2) 本市の海外戦略の考えは</p> <p>①特に対中国戦略は</p> <p>2. 組織改正、機構改革について</p> <p>(1) 観光文化部、スポーツ振興について</p> <p>(2) 本市のスポーツ振興基本計画策定の考えは</p> <p>(3) 70周年記念事業について</p> <p>3. 道の駅「こまつ木場湯」について</p> <p>(1) 指定管理者J A小松市としての運営企画、営業計画は</p> <p>①蓮代寺インターからの動線確保について</p> <p>②雇用人数は</p> <p>③収支損益の処理について</p> <p>④市民周知へのPRについて</p> <p>(2) 農家レストラン「こまつの食と農のふるさと館」について</p> <p>①郷土料理を主に売り出す予定であるが、地域発信の「芯」とは何か</p> <p>②成功の成否となるオリジナリティは何か</p> <p>(3) 「理念」と「心構え」をどのように考えているか</p> <p>①失敗は許されない</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
10	橋本 米子	<p>1. 景気・雇用対策について</p> <p>(1) 来春卒業予定者の高校生、短大生の就職支援策について</p> <p>(2) 低所得者世帯等に貸し付ける生活福祉資金貸付制度を市独自で持つべき</p> <p>(3) 農業、漁業、林業の一次産業を市の基幹産業に位置づけ、雇用の拡大を図ることについて</p> <p>2. 安宅漁港の安全性を高める対策について</p> <p>(1) 漁港の万全な浚渫事業と防波堤の整備で、安心・安全の操業確保を</p> <p>(2) 防波堤の左岸にもライトの設置が必要と思う</p> <p>3. 後期高齢者医療制度について</p> <p>(1) 短期保険証及び資格証明書発行の中止を</p> <p>(2) 来年度の保険料引き上げはやめ、制度の廃止を求めるべき</p> <p>4. 上水道事業について</p> <p>(1) 川北地内手取川右岸取水廃止の検討について</p> <p>5. 小松基地の共同訓練及びF15事故について</p> <p>(1) 過去最大の規模になった今回の日米共同訓練について</p> <p>(2) 今回のF15戦闘機の「脚格納状態での着陸」をどう見て、どう対応されようとしているのか</p>
11	木村 厚子	<p>1. 観光文化</p> <p>(1) 温故知新の意味は</p> <p>(2) 観光交流</p> <p>①市長が親善大使になられたら、どんなプレゼンテーションを用意されますか</p> <p>(3) 世界からの交流アプローチ</p> <p>①それを受け入れる用意がありますか</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1 2	山西 信栄	1. 機構改革について 2. 外部組織について (1) コマツ・大和小松店跡地利用について (2) ニューこまつ提言会議 3. 串工業団地について
1 3	杉林 憲治	1. 交流人口の拡大 (1) これからの重点施策は (2) 市内コンベンション開催支援事業の取り組みについて (3) 情報発信について (4) 小松白川連絡道路について 2. 若者の就職支援について (1) 高校中退の若者の現状と支援 3. 高齢者の免許の返納について (1) 本市の現状と対策について
1 4	長田 良一	1. 沖・清六地区への大型商業施設の進出について 2. 議会の議決と予算執行について 3. 庁舎内の「喫煙ルーム」について